

2019年度 事業計画

京都経済センターが平成31年3月16日にグランドオープンを迎え、京都産業会館は、「京都経済センタービル管理組合」の管理者として効率的な建物管理運営の構築を図るとともに、今後とも京都の基幹産業である染織繊維・和装産業の振興拠点としての役割を担うことはもとより、これまで取り組んできた公益目的事業の継続や「京都産業会館ホール」の施設利用促進に繋がる事業に取り組む。

1. 公益法人としての取組み

講演会等の文化教養事業や産学公連携促進事業、また地場産業の振興に寄与する事業への支援等を通じて、地域経済の発展と市民生活の向上に寄与するため、公益法人としての継続事業を推進する。

《主な事業》

(1) 京都市との連携事業

- ・「伝統産業の日」関連事業として「中高生の着付け体験」事業の実施

(2) 地場産業振興事業

- ・「KYOTO KIMONO AUDITION」事業の後援
- ・学生デザインコンペ「THE COMPE きものと帯」事業の実施

(3) その他事業

2. 法人運営の安定を図るための取組み

今後とも安定した公益法人としての経営基盤の安定を図ることを目的に京都経済センター2階の「京都産業会館ホール」の利用促進・営業強化を図るとともに、繊維産業・和装産業の振興をサポートする。

3. 「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

「京都経済センター」の健全な運用に向けて、区分所有者連絡会議を開催し、各区分所有者間と密接に連携しながら、効率的な管理運営体制の構築を図る。